



## 第1回 しらやま家庭・地域・学校協議会



6月20日(木)に、今年度1回目のしらやま家庭・地域・学校協議会が開かれました。この会は、小学校と中学校の円滑な接続や地域全体の教育力をより一層向上するという観点から、小・中合同開催をしており、白山区長会長様をはじめ19人の委員で構成されております。会議の目的は、保護者・地域住民・学校の代表が子どもたちの成長や教育に関わる課題について協議し、それぞれが責任を持って取り組むことで地域全体の教育力をより向上させ、地域に開かれた学校づくりをめざしていくものです。

今回は1回目ですので、はじめに小学校と中学校から今年度のスクールプランについて説明をいたしました。その後の情報交換では、登下校の安全確保などが話題になり、通学路の危険箇所では、次のような情報が出されました。

- ・安養寺方面の歩道工事について、現在も片側通行になっている。
- ・工事用信号機があるところは草が茂っており、見通しが悪くなっている。
- ・安養寺町の黒坂の下のところが急な崖になっている。
- ・曾原町と小杉町の自転車通学生の通る道で暗いところがある。

学校では子どもたちへの安全指導は継続して行っていますが、安全のための環境整備や機材の設置が実現できることも切に願いたいと思います。安養寺方面の歩道工事は9月30日までと工事用看板に記載されていますが、施工会社に問い合わせたところ、順調にいけば8月中旬に完成予定ということでした。2学期からは新しい歩道が通れるようになるかもしれませんね。

白山地区では、生まれてから中学校を卒業するまでの15年間という長い期間にわたり、子どもたちを見ていただける環境にあります。このよさを生かしながら、また、この会でいただきましたご意見を参考にしながら、子どもたちの成長にかかわっていきたいと思います。

### はじめての色別活動がありました！



みんなが楽しめるように遊びを考えたり、ルールを工夫したりしてくれたので、低学年の子たちも楽しく参加できました。

14日(金)に、4つの縦割り班に分かれて「ドッジボール」や「おにごっこ」などをして楽しみました。思いやりの心を育てるために、今年も月1回の割合で4つの縦割り班による色別活動を実施していく予定です。6年生が中心となり、

